

【施設状況】

| | | | | | | | | | | | |
|--------|--|------------|-------|---|---------|----|------|---------------|----|---------|--|
| グループ名称 | 信州新町福祉センター | | | | | | | | | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会 | | | | | | 法人番号 | 9100005001693 | | | |
| 所管課 | 主 | 100600 | 福祉政策課 | 副 | | | | | | | |
| 構成施設 | 1370 | 信州新町福祉センター | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 施設分類 | 03 | 施設貸出2型 | | | 施設利用者圏域 | 01 | 地域施設 | 利用制適用区分 | 03 | 一部利用料金制 | |
| 施設概要 | 【施設】鉄筋コンクリート造3階建 延床面積1,381㎡ 集会室、会議室、調理実習室、長野市社会福祉協議会信州新町介護サービスセンター事業所、信州新町人材活用センター | | | | | | | | | | |
| 施設設置目的 | 地域に密着した社会福祉活動の拠点として、地域の社会福祉の向上を図るため、市民に対し、より開かれた身近な施設となるとともに、地域の中心施設としてまちづくりに貢献することを目的とする。 | | | | | | | | | | |
| 基本方針等 | 施設の維持管理はもちろんのこと、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、より気軽に利用でき、また、世代を超えた交流ができるなど、地域に根ざした施設となることを目指す。 | | | | | | | | | | |
| 主な実施事業 | <ul style="list-style-type: none"> 施設貸出(一般利用) 建物管理 | | | | | | | | | | |

【項目評価基準表】

| 評価 | 評価基準 |
|--------------|--|
| 5 (優れている) | ・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい |
| 4 (良い) | ・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上 |
| 3 (普通) | ・協定、事業計画が予定どおり実施された |
| 2 (劣る) | ・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要 |
| 1 (悪い) | ・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない |

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

| | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|---|-----------|----|---------------------|-----------|---|----|
| 指定管理者名 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会 | | | | 当該指定管理者の 指定回数 | 3 回 | | |
| 指定期間 | 令和3年4月1日 | ～ | 令和8年3月31日 | 5年 | 当該指定管理者の 管理運営開始日 | 平成23年4月1日 | | |
| 指定 管理 者の 健 全 性 | 施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。 | | | | | | | 評価 |
| | 特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入) | | | | | | 4 | |

2 施設の有効活用

| 施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など) | 利用区分等 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 対前年比 | 評価 |
|---|--|---|--------|-------|--------------------|-------|---------|----|
| | 集会室 | 件 | 191 | 185 | 95 | 122 | 128% | |
| | 会議室 | 件 | 492 | 508 | 317 | 245 | 77% | |
| | 調理実習室 | 件 | 25 | 24 | 0 | 1 | #DIV/0! | |
| | | | | | | | #DIV/0! | |
| | | | | | | | #DIV/0! | |
| | | | | | | | #DIV/0! | |
| (特記事項) R2-R3と新型コロナウイルス感染防止のため、調理室を使用停止にした期間があるため実績減少 | | | | | | | | |
| 事業実施内容 | 区分 | 協定内容・指定管理者提案 | | | 追加事業、未実施事業及び未実施の理由 | | | |
| | 市指定事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・センターの利用又は利用の許可に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務 ・センターの利用料金の収受に関する業務 | | | | | | |
| | 自主事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・お茶のみサロン ・介護者のつどい ・福祉教育の推進 ・ボランティア講座 | | | | | | |
| サービス維持・向上の取組み (広報等) | センターの利用案内や各種講座の開催について、長野市社会福祉協議会HP、地区社会福祉協議会広報誌、地区内回覧などで広く周知に努めた。また、要望を踏まえた新規講座等の企画により地区外からの参加希望者も増えた。 | | | | | | | |

4

3 利用者評価

| 利用者評価 | 区分 | 内容 | | 評価 |
|--------------|-----------------|--|----------|----|
| | 利用者要望把握 | (1) 利用者要望把握方法 | 利用者アンケート | |
| 利用者からの評価・苦情等 | (2) 調査、会議等の内容 | センターで開設する講座の利用者を対象に年度末に聞き取り調査 | | |
| | (3) 調査、会議等の結果 | 講座参加者等からの要望を踏まえて企画した新規講座の人气が高い(今後も継続開催を予定) 施設に隣接する駐車場の台数が少ないという改善要望 | | |
| | (1) 良好とする評価 | 「冷暖房が効いた施設を無料で使用できてありがたい」「バスの待ち時間に気軽に利用できるのでサロンの役割を果たしている」 「職員の対応が親切丁寧」 | | |
| 利用者からの評価・苦情等 | (2) 苦情・改善等の要望事項 | 駐車場が狭く利用しづらい。 | | |
| | 「対応措置」 | 必要に応じて河川敷の駐車場への車の移動・誘導などを随時行っている。 | | |

3

| 事業収支 (単位:円) | 指定管理者収支(令和3年度) | | | | 市の収支 | | | | 評価 | | |
|--|--|--|--|--|---------------------------------|---|--|---|--|--|---------------------|
| | 項目 | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 項目 | 令和3年度決算 | | | 令和2年度決算(前年度) | |
| | | 金額 | 金額 | 金額 | 金額 | | 金額 | 金額 | | 金額 | 金額 |
| | 収入 | 利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入 | 130,000 5,500,000 | 利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入 | 51,780 5,500,000 | 歳入 | 使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他 | 151,200 | | 使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他 | 127,200 |
| 計 | 5,630,000 | 計 | 5,551,780 | 計 | 151,200 | 計 | 127,200 | | | | |
| 支出 | 人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他 | 1,631,000 2,978,000 306,000 160,000 167,000 385,000 | 人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他 | 1,857,984 2,918,998 98,560 107,820 240,368 | 歳出 | 指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他 | 5,500,000 2,054,067 69,989 495,763 886,600 | 指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他 | 5,193,000 1,862,604 69,903 544,324 745,800 | | |
| 計 | 5,627,000 | 計 | 5,223,730 | 計 | 9,006,419 | 計 | 8,415,631 | | | | |
| 自主事業 | 収入 | | 収入 | | | | | | | | |
| | 支出 | | 支出 | | | | | | | | |
| | 自主事業損益 | 0 | 自主事業損益 | 0 | | | | | | | |
| 損益 | | 3,000 | | 328,050 | 差引 | -8,855,219 | | -8,288,431 | | | |
| 人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合) | | | | | | | | 35.6% | | | |
| 本社経費が、計画額と実績額で異なる理由 | | | | | | | | | | | |

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

| 区分 | 確認内容 | チェック欄 | 評価 |
|------------|---|-------------------------------------|----|
| 職員配置 | 1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 配置実績 (うち市内雇用職員数) 施設所長1名(1名) ※ただし、実際の管理業務は同一建物内の介護サービス事業所職員が支援する体制を取っている。 | | |
| | 2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか | | |
| | 3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | | |
| 平等利用 | 4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | | |
| 経理 | 2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか | | |
| 施設・備品の維持管理 | 2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか | | |
| セルフモニタリング等 | 2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | | |
| | 2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |

6 危機管理体制 ※すべてで、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 8

| 区分 | 確認内容 | チェック欄 | 評価 |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|----|
| 危機管理体制 | 安全対策 | <input checked="" type="checkbox"/> | 3 |
| | 1 危機管理マニュアルなどが整備されているか | | |
| | 2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか | | |
| | 3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか | | |
| | 個人情報保護 | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| | 防犯、防災対策 | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか | | | |
| 2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか | | | |
| 緊急時対応、体制 | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| 1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | | | |
| 2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか | | | |

7 地域連携

| 地域連携 | 協定内容・指定管理者提案 | 追加された内容、未実施の内容及びその理由 | 評価 |
|------|--|----------------------|----|
| | 地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。 | | 4 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 施設の修繕、業務委託、物品購入等に関する地元事業者の積極的活用 地区の実情を把握するための情報交換や連携方策について検討する地区懇談会の開催 センターで受けた相談、地域の関係機関が抱えている課題解決のためのネットワーク会議の開催 | | |

【総合評価】

| 評価項目 | 評価 | 得点 | 総合評価 |
|-------------|----|----|--|
| 指定管理者の健全性 | 4 | 8 | <p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>地域の連携</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>--- 基準値</p> |
| 施設の有効活用 | 4 | 16 | |
| 利用者評価 | 3 | 6 | |
| 事業収支 | 3 | 6 | |
| 管理運営全般 | 3 | 12 | |
| 危機管理体制 | 3 | 12 | |
| 地域連携 | 4 | 8 | |
| 合計得点 | | | |

| | |
|------|--|
| 評価理由 | <p>団体としての管理運営状況は良好であるため、指定管理者の健全性について評価を「4」とした。ネットワーク企画会議を毎月開催して、「施設の有効活用」「地域連携」について長野市信州新町支所、住民自治協議会、地区社会福祉協議会、包括支援センター、在宅介護支援センターと連携を図って企画運営をしているため「4」とした。</p> |
|------|--|

| 取組み・改善案等 (施設所管課) | 前年度からの課題 | 改善状況 | 改善案等(改善されていない場合) |
|------------------|----------|--|------------------|
| | ・施設の維持管理 | 適切な点検にて冷温水機や空調冷却塔補給水管の修繕箇所を早期発見し、対応した。 | |

| | |
|---------------------|--|
| 次年度の目標・取組み等 (施設所管課) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の向上のため、多くの方が気軽に利用できるよう施設の適切な維持管理やサービスの提供に努める。 ・より多くの方にセンターを使っていただくため、地域福祉活動やボランティアに携わる団体に対するセンターの利用案内を強化する。 ・環境に配慮し、今後も電気や水道の使用量の節減に努める。 ・施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。 |
|---------------------|--|

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【広報活動に関すること】施設利用案内及び各種講座について、長野市社会福祉協議会のHP、ブログ、広報誌を配布することで利用を呼び掛けた。
 【講座内容に関すること】
 ・長野市高齢者活躍支援課から委託を受けている「高齢者生きがいづくり講座(愛称:よってけ家)」において、聞き取りにより利用者の要望把握に努め、新しい講座メニューを検討する等参加者の増加に努めた。
 ・毎月開催のネットワーク企画会議にて、長野市信州新町支所、住民自治協議会、地区社会福祉協議会、包括支援センター、在宅介護支援センターと連携を取り、事業や行事に協力しながら、施設のPR活動を行った。
 ・包括支援センターや在宅介護支援センターと連携し、介護者のつどいを開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年より時間を短縮したり内容を簡素化したりして開催となった。
 【その他】貸館について、平等な対応を心掛け、快適に利用できる施設を目指し、環境整備を進め、CSを心掛けた。

② 業務の効率化に対する取組み

・冷暖房の使用については、クールビズやウォームビズを実施し、利用者の協力を得ながら空調設備の使用を控えるなど節電に努めた。
 ・コピー用紙の再利用により、用紙使用料の削減に努めるなど、可能な限り消耗品の節約を図った。
 ・センター内の修繕や建物周囲、駐車場等の環境整備については、関係機関と連携し、軽微な修繕や環境整備については職員ができる範囲で実施した。

③ その他

・定められた消防訓練や施設の保守点検等を定期的実施し、法令遵守に努めた。
 ・ボランティアの協力を得ながらより身近な施設として活用していただけるよう心掛けた。
 ・マスクの着用、手指の消毒等を徹底し、コロナウイルス感染予防に取り組んだ。
 ・施設全体の点検を通じ、必要な修繕を行った。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・高齢者生きがいづくり講座について、広報の工夫と新たな参加者の募集。また、要望の把握と新たな講座の企画。
 ・在宅で介護をしている方への他関係機関と連携した支援。
 ・地域住民が気軽に寄れる場づくり。
 ・施設内の設備の修繕及び設備の更新。
 ・LED化を図り省エネに努める(第一会議室交換済、3階調理実習室未実施)
 ・集会室及び人材センター事務所雨漏り(市建築課、福祉政策課確認済み)により、施設利用者に不便をさせないような貸館運営。
 ・コロナウイルス感染症の感染対策を引き続き徹底する(次亜塩素酸清浄機3台設置済)

(3) 総合評価 評価基準
 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

・施設利用者への聞き取りにより要望把握に努め、ニーズを反映させるような運営ができており、施設や職員に対する高い評価も得られている。
 ・コロナウイルス感染症のまん延防止により休館や利用制限があり、利用者にご不便をおかけすることが多かったため、十分満足していただける運営ができなかった。
 ・地域に開かれたセンターの利用ができています。また、住民自治協議会や包括支援センター、ボランティアグループ等の多種多様な社会資源とともに施設運営をすすめており、地域に密着した運営ができています。
 ・施設の老朽化や駐車場の問題等ハード面での課題がいくつかあるため、市と協議する中で予算の範囲で修繕を進めていく必要がある。

② 次年度以降の取組み

・光熱水費等の削減、消耗品費の削減については、今まで通り継続して実施していく。
 ・高齢者生きがいづくり講座については、アンケートや聞き取り等を継続して行い、利用者の要望把握に努め、多くの参加を得るために広報誌やパンフレット、ブログ、広報誌等を活用し、参加者を募集していく。また、要望を基に新たな講座を企画していく。
 ・福祉センター内の照明機器については、省エネルギー化、長寿命化が図れるLED電球等に順次切り替えを進めていく。
 ・施設内の設備については、計画的に修繕及び設備の更新を実施する。特に築年数が経過していることから、市と協議のうえ進めていく。
 ・引き続き、コロナウイルス感染予防を徹底する。
 ・地域の住民が気軽に寄れる場づくりを行っていく。
 ・在宅で介護をしている方を対象に「介護者のつどい」を開催し、地域包括支援センターと連携しながら介護者の支援を継続して実施していく。
 ・地域たすけあいコーディネーターも常駐していることから、身近な困りごとを受け止め、つないでいけるように本部や他機関と連携していく。